

新山協ニュース

新潟県山岳協会ホームページ <http://www.echigo.ne.jp/~nma/>

会長 阿部信一
TEL 025-273-1572

事務局 井村健一
新潟市北区すみれ野2-10-12
TEL 025-259-7152

会報・編集委員会代表
浅野巨寛
長岡市金町2-2-17
TEL 0258-52-3998

新年度を迎えて

新潟県山岳協会会長 阿部信一



新緑のた。この二年間でやりきれな
ブナ林か かった、いくつかの課題をや
ら緑まぶ らせていただくつもりです。
しい季節 中国青海省二〇周年行事も無
となりま 事に終わり、参加、またご支
した。残 援の皆様におかれましては本
雪の間か 当に有難うございました。こ
ら白山イ の七月には新潟国体以来の北
チゲ、深山キンポウゲ、峰ザ 信越国体の順番がまわってき
クラ、姫サユリと飯豊の稜線 てます。担当役員の皆様には
も花盛りとなってきました。 忙しい日々を送っていただける
皆様に おかれましても空梅雨 こととおもわれます、誠に感
の合間に新潟の山をおおいに 謝申し上げます。
楽しめます。 前々から懸念でありました
います。 山岳協会のホームページの改
日ごろより新潟県山岳協会 革に本腰を入れなければと思
に多大なご協力を頂き感謝申 っています。この南北三〇〇キ
しあげます。 ロに及ぶひろい新潟県の各地
平成二十五年度の協会行事 の山岳会同士の迅速な連絡、
もいくつか、皆様の御協力の コミュニケーションは新潟県の
もと、無事終わりに感謝いたし もつ大きな大事な要素、特徴
ております。本年より二年間 とおもいます。北の朝日連峰
再度、会長の責務をやらさせ から糸魚川までの県境数百キ
ていただくことになりました ロに及ぶ山岳をホームグラン
ドにしている協会の各山岳会 のみなさまの絶え間ない御努
力によって山が守られ、また
その美しい恵みを頂いていか
されています。その情報が協
会ホームページで発信できれ
ばなど、切に願っています。
又その新しい情報により、楽
しまさせている大勢の協会員
のみなさんの安全登山の手助
けになるのではないかなと思
っています。
各種、講習会やら懇親会に
おいて各委員会の皆様の安全
登山の啓蒙、安全技術の向上
に尚いっそう頑張っていただ
き、加盟団体のよりいっそう
の活発化と参加をおねがいす
る次第です。
何はともあれ各協会加盟団
体の事故のない安全登山を祈
念して挨拶とさせていただきます。
本年もまたよろしくお
ねがいします。

Always Security OK



新潟総合警備保障(株)

〒950-8633 新潟市東区小金町1-17-20
TEL 025-274-1965 FAX 025-271-3445



魚沼の里

www.uonuma-no-sato.co.jp



魚沼の酒

八海山

www.hakkaisan.co.jp

北村猛さんを偲んで

工友会 石田 邦雄



ありし日の北村さん

平成25年5月6日、山の大先輩であり、山岳協会の役員を務められた北村猛さんが満80

歳でご逝去されました。

心からお悔やみ申し上げます。ここ2年間位、自宅では酸素吸入器、外出時は酸素ボンベを使用しての生活でしたが、時々、北村さんのご自宅を訪問しては、色々な話を聞かせて戴きました。以前に一緒に行った山の話をするとき、話が盛り上がり、本当に楽しそうでした。亡くなる約1ヶ月前の3月30日が生前での最後のお別れとなりました。その際は氣丈に振舞われていましたが、具合はあまり良くないように感じました。

北村さんは旧新潟鉄工所に勤務されており、船舶等の推進に使用されるデューゼル機関の設計関係の仕事をしていました。39年前の昭和49年、私も同じ職場に勤務することになり、それから長い「つきあい」をさせてもらうことになりました。当時、北村さんは年に何回か同じ職場の人を近郊の山に連れて行ってくれたりしており、五頭山の沢登りが北村さんとの最初の山行でした。

北村さんは「話し好き」で交際範囲が広く、同じ工場内の山仲間他に、隣の工場の山仲間とも親交があり、しばしば

山行を共にしていました。その人達と会社内で山の会を作ろうという氣運が持上り、昭和54年「新潟鉄工山の会」を発足し、山岳協会に加盟させていただきました。初代会長として北村さんが就任されました。(尚、「新潟鉄工山の会」は新潟鉄工所の倒産に伴い、「工友会」に移行しました。)

その後、北村さんは山岳協会の役員にも就任され、山岳協会の各種行事にも積極的に参加し、山岳協会の活性化にも尽力されました。

北村さんとの山行回数は数えきれませんが、今、追悼文を書くにあたり、写真のアルバムをめくっていると、多くの懐かしい山行の記憶が蘇ってきます。

四季折々の飯豊山、会社の夏休みを使って少し遠出をした木曾御嶽山・木曾駒・富士山、大晦日の針生小屋をベースにしての祝瓶山等々。また北村さんはスキーが上手く、3、4月の二王子・守門・浅草岳の山スキーは毎年の恒例行事でした。春の新雪やザラメ雪の斜面と一緒に滑降したことは良い思い出です。

北村さんと私との最後の山行は、9年前の平成16年の浅草岳でしたが、その後もご自宅にはよくお邪魔させていただきました。会の精神的支柱として、公私にわたる色々な相談のついでにいただきました。まだまだ聞いておきたい事がたくさん有り、突然の訃報は残念というしか有りません。

北村さんのご冥福をお祈りし、追悼の言葉を終わりたいと思います。

平成25年5月

賛助会員入会 ご入金のお礼

次の皆様から、ご入会、ご入金を頂きましたので、ご報告させていただきます。

* 5月1日～5月28日現在のご入会、ご入金状況です。

小野 健(さわがに山岳会) 桜井正一(朝路の会) 宮崎幸司(長岡ハイキングクラブ)

目崎貞良(JAC越後支部) 伊藤 直(工友会) 山口 誠(柏崎山岳会)

内藤 修(直江津山岳会) 楡井利幸(映彩山岳会) 馬場潤一郎(県体育協会会長)

(敬称略、順不同)

新潟県山岳協会 会長・阿部 信一 理事長・遠藤 俊一 総務委員長・宮崎 幸司

登山・スキー・テニスの専門店

ヒトと地球のインターフェイス

 **ICI 石井スポーツ**
新潟店

新潟市中央区堀之内南1丁目16-52 TEL(025)241-5134(4)
営業時間/平日10:30am~8:00pm 休日10:30am~7:00pm

登山・ハイキング・クライミング
テレマーク&山スキー


Mountain & Outdoor
Parr Mark

パーマーク

長岡市西宮内2-97(長岡市役所直通り)
TEL0258(37)1200-FAX0258(33)1164
●営業時間/AM10:30~PM8:00水曜定休

<http://www.parrmark.co.jp>

新潟県山岳協会主催 第56回春の自然保護研修会に参加して

新潟県山岳協会 大野 新一郎

平成25年5月18日(土) 19日(日)糸魚川市の「雨飾山麓白池の森」と「戸倉山」に於いて、参加人数 37名で実施されました。

5月18日は午後3時より雨飾山麓白池の森に於いて、机上座学講演を実施。森庄一副会長、本間一人前自然保護委員長、伊藤直新自然保護委員長よりそれぞれ挨拶があり、本題の「マイコミ平周辺の自然と古道」と題して講師猪俣定次氏(糸魚川いりやま岳友会会員 元糸魚川市職員)の講演に移った。

「糸魚川世界ジオパーク」の一つ「マイコミ平ジオサイ



猪俣定次さんの講演

ト」は石灰岩で構成され頸城黒姫山の山麓に点在しており、鍾乳洞やドリーネなどがその地域一帯に有ります。その中の「白蓮洞」は深さ513mと日本一の深さを誇る、「千里洞405m・第2位」「奴奈川洞345m・第3位」「銀鳳洞333m・第4位」と1位から4位までがこのマイコミ平一帯に有り貴重な自然環境を形成しています。

昭和51年8月「白蓮洞」に関西大学学生の探検隊が調査に入りました。その時のビデオ映像が映し出され、寒さと闘いながら奥深く潜って行くドキュメンタリーでした。中にはどのようになっているのかが良く解り、人がやと通れる位の隙間を通り、地下水(川)を渡って奥深く進む様子は迫力満点で、貴重な映像かと思われました。大変おもしろかったです。



しろ池前の参加者

また、現在の高速道路北陸道や国道8号線は、昔、難所だった親不知を通る「下道」(海岸通り)とその難所を避

け山を迂回する「上路」の二つの古道が有った。「上路」は現在の市振辺りから坂田峠を通ったと推察されている。そこには「いい山姥伝説」が語り継がれている。色々な地域での「山姥」はおつかない山姥ばかりですが、この山姥は神社に奉られていて、お参りをすれば良いことが有ると言い「いい山姥伝説」として現在まで語り継がれている。そのお祭りが現在も行われて来ています。これらのお話は次世代にいつまでも引き継いで行かなければならないと思われました。

貴重なお話をお聞きしました。

夜は親睦会が行われ、高田ハイキングクラブの皆さんが用意したトン汁や地酒など持ち寄り、いつものように手料理が回ってきて、大変美味しく頂きました。



戸倉山山頂にて

翌5月19日は、お天気が予報に反して晴れあがり、午前7時より「塩の

道」を白池から戸倉山へと親陸登山に参加しました。登山道はイワカガミやエンレイソウ、エンゴクサ等を愛でながらとところどころ現れる残雪を踏みしめ、芽吹きがさわやかなブナ林を登りました。以前来た時は曇っていて展望がなかったが、戸倉山山頂からは360度の大展望でした。遠く白鳥山、犬ヶ岳、朝日岳、雪倉岳、白馬岳、近くに雨飾山、鋸岳、鬼面山、頸城駒ヶ岳、明星山、頸城黒姫山、と日本海、能登半島まで望むことが出来ました。山頂で休憩の後、伊藤直自然保護委員長より解散の宣言があり、来た道を下山するグループと善光寺山へ行くグループとに分かれ、それぞれ帰路に着き終了

しました。とても有意義な楽しい2日間を過ごすことが出来ました。

※「世界ジオパーク」大地を楽しんで学ぶ自然の中の公園です。ユネスコが支援する取り組みで、世界27カ国87地域が有ります。

※「マイコミ平」新潟県自然環境保全地域の特別地域に指定されていて、頸城黒姫山(1222m)の南部、田海川の流域域に位置して、石灰岩容食凹地のドリーネ(すり鉢状の地形)や幾つもの数百メートルに及ぶ鍾乳洞が点在している一帯。植生も標高700m位の地域ですが高山の植物が見られ、世界でも特異な自然環境地域です。

新潟県山岳協会加盟山岳団体・賛助会員 各位

新潟県山岳協会 会長 阿部 信一・理事長 遠藤 俊一・総務委員長 宮崎 幸司

賛助会員継続および募集のお願い

謹啓、春暖の候皆さまにおかれては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
また、平素から本会の事業運営に格別なるご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて本会におきましては、加盟団体からの分担金で、下記の各種事業を実施しております。しかしながら、その実施にあたっては、十分な財源が確保されている状況ではございません。そのため場合によっては、担当各位のボランティアに依存しているのが実情です。つきましては、今年度も本会の目的や事業に賛同いただける方々を、個人・団体を問わず、賛助会員として募集いたします。何卒この趣旨にご賛同の上、「ご継続」及び「ご入会」いただきたくお願い申し上げます。例年多くの個人の方々から、ご賛同いただいておりますが、加盟山岳団体様からのご賛同についても、ご高配のほどお願い申し上げます。なお、ご賛同、ご入会いただける場合は、加盟団体、賛助会員へ送付済の「払込取扱票」にて下記の賛助会費をご納入いただきますようお願い申し上げます。

1 新潟県山岳協会事業

- (1) 国民体育大会山岳部門に関する事項。(2) 新潟県体育協会登山部門に関する事項。
- (3) 日本山岳協会に関する事項。(4) 登山施設の改善促進及び技術指導に関する事項。
- (5) 遭難対策に関する事項。(6) 自然保護活動に関する事項。
- (7) 加盟団体が主管する事業に対する相互協力に関する事項。
- (8) その他本会の目的達成に必要な事項。

2 賛助会費 年額 10,000円

協会加盟団体・役員へのメール配信一覧 5/7~6/2

配信日	内 容	送 信 元	取扱い・委員会
5/7	登山医学会の講習会について	日本登山医学会	県山協事務局
5/14	25年度体育協会支援事業	新潟県体育協会	県山協事務局
5/23	25年指導員開催要項	日本体育協会	県山協事務局
5/30	25年度安全登山講習会		協会遭難対策
5/30	常務理事会		県山協事務局
5/30	熱中症等による事故防止について	新潟県体育協会	県山協事務局
5/30	25年度ジュニアオリンピック	日本山岳協会	ジュニア・競技
6/2	マイタウンスポーツ推進事業		県山協事務局
6/2	第60回弥彦たいまつ登山	弥彦観光協会	県山協事務局

事務局長・井村健一 (025-259-7152) 競技委員会委員長・今井浩二 (0257-23-0961)

理事長・遠藤俊一 (025-265-4181) 副会長・森 庄一 (0258-72-2710)

海外登山委員長・小林重一 (025-260-1843) ジュニア委員長・稲田春男 (0255-36-3958)

指導技術委員長・嶋原哲也 (025-385-3678) 総務委員長・宮崎幸司 (0256-33-9441)

自然保護委員長・本間一人 (025-385-2225) 遭難対策委員長・井 春分 (0257-52-2437)

順不同

※メール内容の問い合わせは取扱委員会・事務局でご確認下さい。